

1. 交付金事業の名称            新エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体      神奈川県
3. 交付金事業の実施場所      神奈川県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要な以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

ペルチェ霧箱等を整備し、活用した。

(2) 施設見学の実施

東京都市大学原子力研究所等を見学した。

(3) 講演会の実施

有識者による原子力・エネルギーについての講演会を実施した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費      8,295,652 円

交付金充当額            8,295,652 円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて生徒の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 100%に対して実績 100%、施設見学事業が目標 100%に対して実績 100%、講演会事業が目標 100%に対して実績 75%だった。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 100%に対して実績 100%、施設見学事業が目標 100%に対して実績 100%、講演会事業が目標 100%に対して実績 75%だった。
- ・実験器具・実験材料の整備、施設見学事業を実施したことにより、教科書だけでなく、実際に実験を行ったり、施設を見学することで、放射線や原子力をはじめとした各種エネルギーに関する興味・関心が高まり、生徒の理解が促進され、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと評価できる。講演会事業については、事業実施校と相談しながら、学習内容に合った講師を招聘することや事業内容を見直すなどで改善を図っていく。